

## 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		畜産振興対策事業		担当課	農業振興課	担当係	特産係	管理番号	3710	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□ 有□		
	行計画分野策別名	大項目	200003	活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令 個別計画等	家畜伝染病予防法 家畜排せつ物法 深谷市畜産振興補助金交付要綱				
		中項目	200001	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり						
	小項目	200002	農畜産物の販売流通体制の充実							
事業概要		畜産疾病（牛・豚）の蔓延防止を図るため、乳牛の法定検査や豚の予防注射を実施した畜産経営者に対して、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付するものである。								
目的 ※何のために		市内畜産農家の経営の安定のため。								
対象 ※誰・何を対象に		畜産農家（酪農振興会、深谷市養豚組合）								
手段 ※どのように		乳牛検診・養豚予防注射を実施した農家に対し、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付する。								
成果 ※何を求めるか		特定家畜伝染病の蔓延防止となり、畜産農家の経営の安定化を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（                      ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
		一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	04	畜産業費	畜産振興対策事業	2,107,510
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 深谷市養豚組合へ予防注射の補助金交付					・			
		・ 酪農振興会へ乳牛法定検診の補助金交付					・			
		・ 畜産クラスター協議会に係る業務					・			
		・ 特定家畜伝染病対策に係る業務					・			
		・ 畜産振興に係る業務					・			
		・					・			

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画	・ 乳牛検診（岡部地区） ・ 養豚予防注射	・ 乳牛検診（川本地区） ・ 養豚予防注射	・ 乳牛検診（深谷・花園地区） ・ 養豚予防注射	乳牛検診（臨時） ・ 養豚予防注射	乳牛検診（岡部地区） ・ 養豚予防注射 ・ 豚熱及びアフリカ豚熱対策補助金	乳牛検診（川本地区） ・ 養豚予 ・ 豚熱及びアフリカ豚熱対策補助金
事業費	予算（現額） 2,165,000 決算額 868,470 国支出金 0 県支出金 0 地方債 0 他特定財源 0 一般財源 868,470	1,258,000 717,330 0 0 0 0 717,330	6,004,000 1,703,081 0 0 0 0 1,703,081	2,389,250 2,107,510 0 0 0 0 2,107,510	1,770,000 0 0 0 0 0 1,770,000	2,584,000 0 0 0 0 0 2,584,000
人件費	従事職員数(人) 0.70 人件費相当試算 ※1 5,445,300 0	0.83 6,459,060 0	0.92 7,456,600 0	0.80 6,508,800 0	0.92 7,485,120 0	0.92 7,485,120 0
(総事業費試算)	6,313,770	7,176,390	9,159,681	8,616,310	9,255,120	10,069,120

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし	
		年度別目標値の設定根拠										
		実績値の出所・算出式										
■	活動指標 1	酪農家・養豚農家数	目標値 実績値	戸	57.00	58.00	56.00	53.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			年度により農家数が変わるため、目標値は設定しない							
		定期報告による										
■	活動指標 2	補助金交付額	目標値 実績値	千円	757.00	623.00	766.00	256.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による										
■	成果指標 1	乳牛検診・養豚予防注射接種頭数	目標値 実績値	頭	17,948.00	16,559.00	10,661.00	7,920.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による										
□	成果指標 2	乳牛検診・養豚予防接種実施率	目標値 実績値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による										
□	成果指標 3	乳牛・豚の伝染病が蔓延した件数	目標値 実績値	件	0.00 0.00	0.00 0.00	1.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□	
		年度別目標値の設定根拠			病気が発生しないことを目標とするため、0とした。							
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 1.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□	
		年度別目標値の設定根拠										

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 乳牛臨時検診及び養豚予防注射を実施した。
成果 (意図した成果が上がっているか)	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 特定家畜伝染病がの発生はなかった。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
		評価者 特産係長 眞下 綾子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	畜産クラスター事業における令和3年度の事業要望に向けて、県の指導のもと今年度中に成果の検証、計画の見直し、農家の現状把握を行う。
達成状況 及び その効果	協議会発足当初に導入した機械等の経年劣化による入れ替えを要望する農家があったが、新型コロナウイルスの影響もあり、農家へ訪問し個別の取組や導入機械の現状把握が実施できなかった。 個別の目標が未達成の農家については、現状に応じた目標に修正し、全体目標を見直し、協議会として機械導入等を県へ要望できるよう計画書を整える必要がある。

# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	畜産振興対策事業	担当課	農業振興課	担当係	特産係	管理番号	3710
<div><div><input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ② 見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>			評価の内容説明				
畜産経営の安定を図るため、機械導入等を補助事業において実施できるようにクラスター事業計画書の見直しと特定家畜伝染病の蔓延防止を目的とした検診及び予防接種を適正に継続する。							
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	農業振興課長 杉本 公明			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	豚熱及びアフリカ豚熱対策のため、養豚農家へ「防鳥ネット等設置補助金」を交付する。 クラスター計画の取組について、現状に応じた目標に修正を行い、協議会として機械導入等を県にの要望できるように計画書を整える。
--------	---

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

